



平成2年頃の左水

源泉のサミズ(左水・清水)

絵図は、幕末（1860年頃）の西忌部村、写真は平成2年の左水（源泉）付近である。バルトンの報告書では、サミズ（清水・左水）は「清水、無色透明、臭なし、硬度1.28、品位は良水」と報告している。

意宇郡村絵図（西忌部村）明治大学図書館蔵（蘆田文庫）